		07 Pd- 11 =	→ пп »/	1-1-							
2024年月	世 日本工 [△]	学院八王	子専門学	校							
建築学科	<u> </u>										
実務演習	∄ 1										
対象	3年次	開講期	前期	区分	選	種別	演習	時間数	300	単位	20
担当教員	根本毅			実務 経験	有	職種	建築設計	•			
授業概要											
る。添削者	Hの製図試験対 学の意見を聞き けべき点を学び	き、自身の記	改善点を洗	い出す。ま	また、他	成させた 者のエス	上で自己	!チェックカ : 自身の案を	びきる食と比較する	も力を身に ることで、	<u>に付け</u> 良い
到達目標											
学んだ知識	戦を活かして、 る能力を身に付	自主的に	トレーニン	グを行い、	レベル	を上げる	。また、	学習の到遺	を度確認を	と自身で行	ううこ
, _ 0	, , , , , , , , , , , , , , , , ,		, - , G. 9 P.		/	2.2.7					
授業方法											
目標達成の	のため下記授業	業内容詳細は	こより授業	を展開する	5.						
成績評価力	方法										
ト 10% 授	夏 50% 試験と業内容の理解	度を確認す	るために	実施する成	果発表	(口頭・)	実技) 20	0% 授業時間	っために 引内に行わ	関値する↓ つれる発表	⁄ポー 長方
法、内容(こついて評価で	する半常点	10% 積極日	りな授業を	加度、哲	受莱悲度(こよって	評価する			
履修上の治	注意										
全ての認 退室等の場 は厳しく対	果題提出かつ3 場合は、必ず教 対処する。・記	8/4以上の出 教員に報告 課題の進捗:	¦席を持っ` しすること 伏況に応じ	て合格とす 。・授業中 て、板書等	る。理印 中の私語 等で説明	自のない。 や受講態 したり、	屋刻や欠 度、およ 資料を画	席は認めな こび教室での 己布する。	い。・遅 >飲食、岩	刻、早退 骨物損壊 <i>た</i>	、途中 ¢どに
教科書教	k#										
	<u>^</u> 内容に基づきF	印刷資料、	またはndf [*]	データを配	 布						
7X / / III & T	1410年 201	TANKS SEALLY	S /Clapar,	/ / Еп.	113						
回数					授美	業計画					
	ガイ	ダンス									
第1回											
	平面	図の作図((1)								
第2回											
	平面	図の作図((2)								

第3回

2024年度	日本工学院八王子専門学校
建築学科	
実務演習 1	
第4回	断面図の作図(1)
第5回	断面図の作図(2)
第6回	立面図の作成(1)
第7回	立面図の作成(2)
第8回	面積表、設計主旨等の理解
第9回	作図模擬(1)
第10回	作図模擬(2)
第11回	作図模擬(3)
第12回	作図模擬(4)
第13回	エスキス課題(1)
第14回	エスキス課題 (2)
第15回	エスキス課題(3)

2024年度	日本工学院八王子専門学校
建築学科	
実務演習1	
第16回	学内模擬試験
第17回	エスキス課題 (4)
第18回	エスキス課題 (5)
第19回	エスキス課題 (6)
第20回	外部模擬試験への参加
第21回	模擬形式 課題 (1)
第22回	模擬形式 課題 (2)
第23回	模擬形式 課題 (3)
第24階	模擬形式 課題(4)
第25回	模擬形式 課題 (5)
第26回	模擬形式 課題(6)
第27回	模擬形式 課題 (7)

2024年度	日本工学院八王子専門学校
建築学科	
実務演習1	
第28回	模擬形式 課題(8)
第29回	総まとめ
第30回	自己答案の復元